



ぶどう特報

ONo.2 H29. 4. 21
J A 中野市営農センター
J A 中野市ぶどう部会

☆果樹全般の生育は昨年と比べ8日程度遅れており、露地の発芽は4月28日頃の予想です。（ぶどうセンター周辺）また、藁外しを行うとともに敷き藁を実施しましょう。

★べと病の重要防除時期となります。散布間隔が開き過ぎないように定期的に散布して下さい。

☆好天続きで土壌の乾燥が心配されます。晴れの日が続く場合はかん水を実施してください。

29 生育状況	発芽	展葉	開花	満開	落花
平 年	4月27日	5月1日	6月8日	6月11日	6月14日
昨 年	4月21日	4月25日	5月28日	6月2日	6月5日
本 年	4月28日?	5月2日?			

【シャインマスカット通常散布】 【ぶどう特別散布】

散布時期	5月上中旬頃（発芽直後） カスミカメムシ対策（新葉に穴をあける虫）			
散布薬剤	水	100 ℓ	散布日	月 日
	展着剤	10 ml	散布量	ℓ
①モスピラン顆粒水溶剤	50 g（収穫14日前・3回）			
散布量	10アール当り 300ℓ			
適用病害虫	カイガラムシ類・アザミウマ類・ツマグロアオカスミカメ			
注意点	①シャインマスカット、ロザリオビアンコ園は必ず散布する。（混植園も散布） ②訪花昆虫保護のため、畦畔の草刈りを実施し早朝に防除する。（散布時期にも注意） ③散布時期が遅れると被害が発生するので、発芽直後の散布を厳守する。 ④山際で例年ツマグロアオカスミカメが発生している園は散布する。			

【ぶどう特別散布】（降雨が続き、べと病が心配な園）

散布時期	5月中下旬頃（展葉3～4枚頃）			
散布薬剤	水	100ℓ	散布日	月 日
	展着剤	10mℓ		
	※フェスティバル水和剤	50 g（収穫30日前・2回）	散布量	ℓ
	劇ダイアジノン水和剤34	100 g（収穫30日前・2回）		
散布量	10アール当り 300ℓ			
適用病害虫	べと病・クワコナカイガラムシ（若齢幼虫）・アブラムシ類・ミドリキジメコバエ・（加シカメムシ類）			
注意点	※例年べと病の発生が少ない園や、シャインマスカット園についてはフェスティバル水和剤を散布しなくても良い。			
	① 連続した降雨が予想される場合は、特別散布を実施する。			
	② 昨年べと病の発生した園は必ず散布する。			
	③ クワコナカイガラムシ発生園は必ず散布する。			
	※防除の際、隣接地がアスパラガスの場合は事前に園主へ連絡してください。			

・ハウスぶどうについて

- ①開花期を迎える園は、ストマイ液剤やフラスターの散布遅れに注意して下さい。
- ②防除については、生育に合わせて実施して下さい。詳しくは加温ぶどう病害虫防除暦（参照）

・農作業中の安全・安心確保、事故防止のため、下記事項に注意しましょう。

- ◎公道に軽トラや作業車を駐車する際は、園内に駐車して十分安全を確保しましょう。（事故防止）
- ◎SS等による農薬散布の際は周囲への飛散（ドリフト）に注意しましょう。（時間帯と風向き注意）
- ◎公道に飛び出した樹の枝は切除しましょう。